(一社) 四国林業土木協会

活動内容

野根山街道へアクセスする林道を整備

1 実施年月日 : 令和4年7月21日(木)

2 実施場所 : 高知県安芸郡奈半利町 安芸森林管理署管内

須川山国有林内の須川林道

3 参加会員数 : 18会員企業 20名

安芸森林管理署 職員5名 計25名

4 活動内容

安芸森林管理署は高知県東部に分布する約3万haの国有林を管理経営しています。 管内の野川山国有林は、旧藩造林や天然林が残っており、藩政時代に参勤交代に用いられた野根山街道沿いにあるため、近年は林道からの入山者も増加しています。

このため、当協会では、入山者の安全と利便性を高めるため、入山者の利用頻度が高い、宿屋杉→旧藩造林→二里塚→米ヶ岡コースへのアクセスとなる須川林道付近の環境整備を行いました。

当日は、晴天の中、安芸森林管理署からも参加いただき、手分けして林道の通行に支障となる林道脇の雑草木の刈り払い作業に汗を流しました。

当協会は、地域のニーズに応えて、今後もボランティア活動を継続していく考えです。



作業に参加された皆さん



安芸森林管理署石原署長のご挨拶





林道沿線での雑草木の刈り払い作業

(一社) 四国林業土木協会

活動内容

三嶺地区の林道と剣山近くの富士の池運搬路の整備

1 実施年月日 : 令和4年8月4日(木)2 実施場所 : 徳島森林管理署管内

徳島県三好市東祖谷 祖谷川地区 三嶺林道

徳島県美馬市木屋平 穴吹川地区 富士の池治山運搬路

3 参加会員数 : 12会員企業 20名

4 活動内容

徳島森林管理署は、四国の屋根と呼ばれる剣山(標高1,955m) 周辺の約18千h aの国有林を管理経営しています。

管内には中央構造線沿いの破砕帯が多く、国有林内はもとより、民有林でも国直轄による治山事業や地すべり防止事業が計画的に実施されています。

(1) 祖谷川地区 三嶺林道

徳島県と高知県の県境にある三嶺(標高1,893m)は、四国屈指の秀峰で、日本二百名山の一つでもあり、山頂付近のシコクザサ、コメツツジが織りなす美しい風景が多くの登山者を魅了しています。

また、三嶺は、剣山国定公園や三嶺自然休養林に含まれ、秘境祖谷の観光ブームとも相まって、季節を問わず多くの登山者が見られるようになっています。

この林道は、治山工事や森林管理に利用されるほか、徳島県側からの三嶺への登山道の一部となっており、多くの登山者に利用されている林道です。

この林道の車両の通行や歩行の安全を確保するため、当協会では以前から継続して環境整備のボランティア活動を行っています。

(2) 穴吹川 富士の池治山運搬路

この道路は、剣山国定公園内の四国第2の高峰、剣山(1,955m)の東に位置し、元々は民有林及び国有林直轄治山事業の実行のために開設されたものですが、一部は「一の森」を経て剣山に至る古式ゆかしい霊峰、剣山への登山道として活用されていることや、途中に山岳信仰で栄えた「龍光寺富士の池本坊」があることから、多くの登山者や参拝者が利用しています。

この道路を利用する車両の通行や歩行の安全を確保するため、当協会では以前から継続して環境整備のボランティア活動を行っています。

作業を行った当日は、天候にも恵まれ、会員の保有するトラックや機械・道具を持ち込んで作業を行いました。

参加者は安全確保に注意しながら、落石の除去や横断溝の掘り上げ、道路沿線の雑草木の刈り払いなど、事業実行上の利便を図るだけでなく訪れる方々が安全で快適であるように、手分けして作業を行いました。

当協会は、今後もこのような地元に役立つボランティア活動を継続したいと考えています。

活動写真

(祖谷川地区 三嶺林道)



作業に参加された皆さん



破損した横断溝の切断

(穴吹川 富士の池治山運搬路)



作業に参加された皆さん



雑草木の刈り払い



横断溝の堀り上げ



雑草木の刈り払い



雑草木の刈り払い



作業後の運搬路の状況

(一社) 四国林業十木協会

活動内容 「社会貢献の森」で森林整備を実施

1 実施年月日 : 令和4年11月22日

2 実施場所 : 高知県室戸市羽根 安芸森林管理署管内 千ヶ谷国有林

3 参加会員数 : 17企業 18名

安芸森林管理署 4名 計22名

4 活動内容

室戸岬の北に位置する千ケ谷国有林では、平成15年6月に当協会と安芸森林管理署長の間で、面積1.52haの「社会貢献の森」を設定し、継続的にボランティア活動を続けています。

この一帯は、平成23年に国内5件目として設定された室戸ジオパークに含まれ、国道55号線に面しているため、近年、入込者が増加しています。また、付近は潮害防備保安林に指定されていますが、雑草木やつる類の繁茂が極めて旺盛で、周辺の環境を損なっているため、当協会では会員により森林整備を行うこととしました。

当日は、雑草木の刈払いやつる切り、老朽化した木製防護柵の補修、また、不法投棄されたゴミの回収を実施しました。作業後は、見違えるような景観となり、保安林としての機能の高度発揮も促進されるものと思われます。

当協会では、このようなボランティア活動を、今後も継続していくこととしています。



挨拶される石原森林管理署長



作業に参加された皆さん



山下会長より開会の挨拶



草刈り作業





木製防護柵の補修中



不法投棄ゴミの回収



補修された防護柵

(一社) 四国林業十木協会

活動内容 「社会貢献の森」で森林整備を実施

1 実施年月日 : 令和4年11月24日

2 実施場所 : 高知県幡多郡黒潮町入野東浜林国有林

四万十森林管理署管内

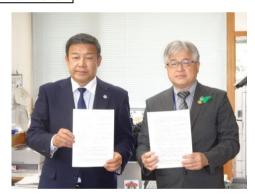
3 参加会員数 : 15企業 15名

四万十森林管理署 6名 計21名

4 活動内容

入野東浜林国有林(通称:入野松原)は、16世紀に起原を発すると伝えられ、数百年の長い歴史を持っています。昭和20年、アメリカ軍上陸に備えて陸軍から伐採命令が出され松原は存亡の危機に立ちましたが、当時の中村営林署長の堀内氏の懸命な努力により伐採を免れました。今日では周辺の住宅地を塩害から守る防風保安林やレクリエーションの森として長さ約2km面積約36haが指定されています。

令和4年5月19日に四万十森林管理署と新たに「社会貢献の森における森林整備活動等に関する協定」を締結し、第1回目の活動を実施しました。当日は、秋晴れの中、林内に繁茂している雑草木の刈払いなどを行いました。散策やキャンプ等で当地を訪れる方々が安全で気持ちよく過ごしていただけるように、こうした活動をこれからも続けていきたいと考えています。



四万十森林管理署と協定締結



挨拶される藤原森林管理署長



入野松原全景



作業に参加された皆さん





入野松原での草刈り作業